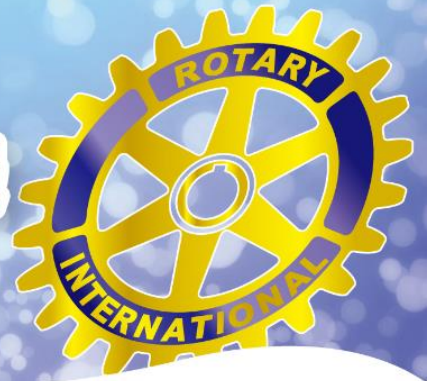


三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club



会長挨拶

三条南ロータリークラブ会長

佐々木常行

佐々木昌敏ガバナー 公式訪問

RI 第 2560 地区ガバナー 佐々木昌敏様、第 4 分区ガバナー補佐 菊池渉様、地区クラブ奉仕委員長 吉田武彦様、本日は三条南クラブへようこそおいで下さいました。ご指導よろしくお願い申し上げます。

今日は、台風の影響でしのぎやすい天気となっていますが、まだまだ暑い日が続くと思われます。

私は、暑い日にはよく“かき氷”を食べます。果たして日本ではいつ頃から“かき氷”を食べていたのでしょうか？調べてみると、清少納言の『枕草子』の中に、「氷を刃物で削った、削り氷に甘葛（アマツラ）をかけた」という記述があります。平安時代の話ですから、今から 1,000 年以上も前からかき氷を食べる習慣あったことになります。当然冬に氷を食べるとは考えづらいので、氷室で保存していた氷を夏の暑い時期に食したと思われます。当時は特権階級の人々しか口に出来なかったものと考えられます。

ところで、私が今まで食べたかき氷の中で一番美味しいと思うのは、軽井沢にある『ちもと』という老舗甘味処のかき氷です。実は都内の目黒にも、千葉の市川にも、また箱根湯元にも『ちもと』という同じ名前のお店があります。それらは軽井沢の『ちもと』の暖簾分け店舗で、それぞれが高い評価を受けています。

かき氷が美味しいかそうでないかは、使っている氷によると私は考えます。軽井沢『ちもと』の氷は天然氷を使用してい

今週の
俳句

思い出の 掛軸掛ける 父の目に
（喜江子）
晴れの日は めでたく映る 水引草
（一人静）

出席率

会員51名中44名

先々週の出席率

94.12%(7/28)

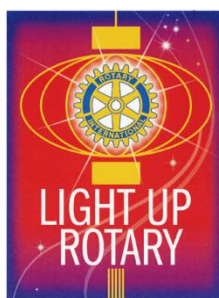
ゲスト

RI第2560地区ガバナー 佐々木昌敏 様
第4分区ガバナー補佐 菊池 渉 様
地区クラブ奉仕委員長 吉田 武彦 様

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから

- I 真実かどうか
- II みんなに公平か
- III 好意と友情を深めるか
- IV みんなのためになるか どうか



ロータリーに
輝きを

国際ロータリー会長 ゲイリー・C. K. ホアン [台湾]
第2560地区ガバナー 佐々木昌敏 [小千谷]
第4分区ガバナー補佐 菊池 渉 [三条]
会長 佐々木常行
幹事 松崎孝史
S A A 馬場 眞 樹

事務局

〒955-8666 三条市旭町2-5-10

三条信用金庫 本店内

TEL 0256-35-3477 FAX 0256-32-7095

E-mail info@sanjo-minami.jp

URL http://www.sanjo-minami.jp

ます。現在、天然氷の製造元が日本に 5 軒あります。日光に 3 軒、秩父に 1 軒、そして軽井沢に 1 軒。この軽井沢の 1 軒が渡辺商会という会社です。『ちもと』の天然氷はこの渡辺商会の氷を使用しているので美味しいのです。お勧めは定番の“宇治ミルク金時”と歌手の谷村新司が有名にした“あんずミルク”です。それぞれ 840 円と少々高めですが、機会がございましたら是非食べてみて下さい。

幹事報告



松崎孝史 幹事

佐々木ガバナー事務所より「ロータリー財団地区補助金決定」について 及び「合意書」提出のご案内

○プロジェクト名 「AED（自動体外式除細動器）の設置及び救命講習会の開催」

※7月8日、体育文化センターに設置、講習会開催済み

○支給決定額 \$2,100

三条ローターアクトクラブより「8月第2例会」のご案内

〔日 時〕 2014 年 8 月 21 日（木）19：30～

〔会 場〕 リサーチコア 4F 異業種交流室

ニコニコボックス

NIKO-NIKO BOX

～ 8月11日 48,000 円
今年度累計 118,000 円～

ガバナー 2560地区代表的なクラブ、三条南
佐々木昌敏様 クラブにお伺いし、喜んでおります。
よろしくお願いします。

ガバナー補佐 本日は佐々木ガバナー公式訪問
菊池 渉様 に“お伴”に参りました。

佐々木君 佐々木昌敏ガバナーの公式訪問
を祝して。

馬場（信）君 佐々木ガバナー、菊池ガバナー
補佐、吉田クラブ奉仕委員長の
方々をご歓迎申し上げます。
ご指導宜しくお願い申し上げます。

鈴木（園）君 本日の佐々木ガバナー公式訪問
歓迎申し上げます。
ご指導よろしく願いいたします。

鈴木（武）君 佐々木ガバナーようこそ。
よろしく願いいたします。

坪井君 佐々木ガバナー公式訪問を歓迎
いたします。宜しくご指導下さい。
菊池ガバナー補佐、先々週に続
きご苦労様です。
本日の歓迎納涼例会が 楽しい会
となりますように。

西巻君 佐々木ガバナーをお迎えして、
ご指導よろしく願いいたします。

荻澤君 RI第2560地区佐々木ガバナー、
菊池ガバナー補佐をお迎えして！

野島君 佐々木ガバナーようこそ。

野中君 ガバナーを歓迎して！
本日は宜しくご指導をお願いいた
します。

木村君 初めての公式訪問です。
佐々木ガバナーにお逢いできる
ことを楽しみにしております。

内藤君 佐々木ガバナーにお逢いできる
ことを楽しみにしております。

名古屋君 一年間よろしくお願いいたします。

長谷川君 佐々木ガバナーのお越しを歓迎
申し上げます。

吉沢君 佐々木ガバナーを歓迎申し上げ
ます。

渡辺（和）君 本日、次女の19歳の誕生日です。
佐々木ガバナー歓迎いたします。

谷君 おつかれ様です。

西潟君 台風11号は、新潟県には影響が
少なく、ホッとしております。

星野君 親睦委員会の皆様、本日の設営
ご苦労様です。

荒澤君、坂井君、坂本君、田代君、田口君、
田中君、永桶君、野崎君、野水君、馬場（眞）君
平松君、広岡君、山田君、吉井君、渡邊（光）君
ガバナーを歓迎し、BOXに協力
いたします。

滝口君 ニコニコボックス委員会です。
多くの皆様より ご協力いただき
ありがとうございました。



「ロータリーと私」

国際ロータリー第 2560 地区
ガバナー 佐々木 昌敏 様

はじめに

幼少の頃

新潟県刈羽郡小国村に、昭和 16 年太平洋戦争開戦の年生れました。祖父は大正、昭和米穀商として敏腕をふるって財をなし、商才で得た金で地主としての立ち位置を確立しました。父は醤油の醸造業を興し、地元でそれなりの業といたしました。母方は、新潟県初代県会議長を生んだ裕福な家庭でした。私はその間に長男として生まれ、すくすくと成長すれば良かったのですが、小学校入学の頃、肺炎を患って病床に伏し、余り学校に行った記憶がありません。いつも祖父がラジオで株式相場を聞いているのにお付き合いをしておりました。小学校 3 年生になると、平和不動産で始まって後樂園で終る証券取引所の銘柄を空で言えるほど覚えてしまう始末でありました。

それでも小学校高学年、中学へと進むにつれ、家系を引継いだ運動神経でスポーツに頭角を発揮しはじめ、家族を喜ばせました。

学校から帰ると、醸造工場の手伝い、配達集金、農作業の手伝いと、猫の手も借りたい家の中で戦力として働き続けました。当時としては、そのことは極めて普通のことでした。

孫の成長を何よりの楽しみにして温かい眼差しを送っていた祖父は、ある時孫に伝えました。「なあ坊！ いいかよく聞けよ、商売は金が大事だ。金がなくて困るときでもニコニコして、困っているところを人様に見せてはダメだぞ、ひとは金を貸してくれないからな、銀行もそうだよな。商売の調子がよくて金がジャブジャブ入るときにゃあ、逆に金がなくて困るような渋い顔をしているのだぞ、そうでないと悪いヤツらが来て、お前をダメしたり、あるいはタカリにやってくる。気をつけてなあ、財布の底と腹の底は見せないことだ。よく覚えておけよ、なあ坊、わかったなあ」商家の跡目に対する教育でありました。その頃まだ小学生でした。

高校、大学の頃

祖父は商売で得た金で田んぼを買っていましたが、戦後農地解放で全て無に帰り、醤油の醸造業だけが残りました。西に傾いた落日の家運に悲壮感の漂う日々を送る中、商業高校へ進むことに何の迷いもなく、家族も同じ気持ちでした。

高校 3 年になると皆就職を決めます。俺はどうするのか、幼少の頃から手伝っていた家業のこれから訪れるであろう命運に立ち向うには準備不足だ。そうだ、大学へ行こう。

大学進学については家族間でモメにモメ、奨学金を貰って進むことになりました。決定したのは 12 月に入ってからでした。そして大学 4 年になるとこんどは銀行へ 3 年ばかり行って来ると言って、親の意に沿わない道を選び続けたのです。

銀行時代

東京都湯沢区と言われたバブル最盛期に銀行支店長家業がスタートしました。

都市銀行西の雄 住友銀行磯田頭取は、「取引先の発展にいかに貢献できるか、銀行業績はその一点にかかっている」と号令をかけるなど、都銀、地銀問わず競って取引先の発展に貢献しようと努めました。

景気が資金を呼んで、資金が資金を呼んで、激しい資産バブルの時代でした。

時間も体力も全て取引先に尽くす。取引先のため、世のため、人のため尽くすことが業績に結びつき、そして、明るい未来が待っている。人生も開けてくるのだという論理でした。

しかしバブルははじけ、銀行には不良債権の山だけが残りました。そして考え方も、give and give. then be given という考え方から、我が田に水を引く考え方が主流になってきました。業績も反転し、厳しい低迷期に入ってしまったのです。

起業

不良債権の発生は志気の低下を呼び、銀行をとりまく環境はすっかり灰色ムードに覆われてきました。転職を考えはじめていた頃、三条支店長の命を受けました。三条市は新潟県内では特異なところで、人口 8 万で社長が 1 万人いると言われるほど実業の街です。商売一筋の町です。ああそうなのか、なるほどそうだったのかと腑に落ちることばかりで、商売一筋の人生だった私には非常に楽しく、水を得た魚の如きハツラツとした日々でありました。

入会した三条 RC では、コメリの捧社長さんが会長でおられ、新潟・群馬で 2560 地区だった頃のパストガバナー藤田説量さんもお健在で、親しくご教授いただくなど、クラブは活力に満ち溢れておりました。

銀行での実績は 100 点満点でも、銀行内部の評価は正反対でした。そんなことはどうでも良い。そうだ会社を起そう！と決意しました。ここから起業への道をまっしぐらに進んだのであります。

家族の合意

業を起すにはいくつかの条件が必要です。
その第一は、妻の合意を得ること　その第二は、家族の同意を得ること　その後、資金の裏付けをつくることだと思えます。

妻は、「あなたがその気ならなさればよい」と言う。子供は、「父さんが勝手にやるのは構わないが、誕生がくれば 59 歳だ、俺たち 4 人の息子に負の資産を残されては困る。何をどのようにやろうとしているのか業務計画書を作り、向こう 3 年間について数字で説明してもらいたい。我々はそののち判断したい。」親子の立場が逆転することを言い出した。その姿をそっと覗いていた妻は、タンスの奥から現金 7 百万円を出してきて、「何かのタシになさってください」と。4 人の息子を東京の大学へあげて日頃ピーピー言っていたはずなのに、ほんとうに山内一豊の妻だと思いました。

その後 2 年経て、長男が銀行は不良債権の処理ばかりで面白くない、父さんの会社に入りたいと申し出てきた。役場にいた三男も兄さんと一緒なら僕もと。

「そうだ、子供たちの会社をつくって株主は子供だけにしよう。これからは子供たちの会社を大きくしよう。会社は事業継承が一番難しい、これでこの問題は主旨解決だ」と新たな思いで事業意欲にスイッチが入ったのであります。

3 年前国税局が来たときに、「あなたが代表であるにも拘わらずなぜ株主になっていないのか」と質問されました。「事業継承の際に税当局に支払う相続税を小さくするためです」と答えたら、さすがに渋い顔をしていました。

クラブ会長の頃

加茂 RC 2 年、三条 RC 2 年を経験させていただき、会社創業 5 年目に小千谷 RC に入会し、まもなく会長に就任いたしました。群馬県進出が一段落して、次はということで山形県へ行きました。これがうまくいって、これまでイマイチの業績が一廻り大きくなって安定しました。ロータリー会長は忙しいけど会社も忙しい。業績に直結する多忙感まさに充実の時間であり、事業者冥利に尽きる時間であります。
ロータリーの会長に就任したことで訪れた神様のごほうびだと心より喜び、感謝いたしました。

首都圏へ

山形県での成功でやや有頂天になっていた頃、さあ次は首都圏だと先頭になって走り出しました。好事魔多し、と昔から言われています。さあチャンスだと意気まいているときはすでにピンチを招いているのだと思います。あの太平洋戦争ですらそうだったのですから。地方から東京へ出て行けば、そこで待っていたのは、最初はサギ師、それから右翼、暴力団、マスコミ風のオドシ屋、それから労働左翼。彼等は皆一流のプロ。あとでわかることだけれど、彼等はどこかで連がっている。深入りすればするほど足が抜けない。思う存分痛めつけられました。
眠れぬ夜が続き、体調の悪化が負の連鎖を生み、さらに深みへと。ああ、もうダメかと灰色の毎日がつづき資金も苦しくなってきました。損失額も数億円に達し、行政から、裁判所から、各地から呼び出しがかかりました。ところがあるとき、私の R バッジをみたある人が力になってくれました。地獄で仏に会った思いでした。九死に一生を得ました。
ここを起点として“あの人はダメされてもダメさない安全の人”というレッテルを貼られました。反撃に転ずることができました。現在は多勢の応援団に支えられて、首都圏でもいい薬局ができそうな予感がします。

ロータリーに思う

私は、先ほど申し上げましたように小さい頃病弱の身であったことから、強者に従うよりも弱者に眼差しを送ることが強かったように思います。
銀行でも、give and give, then be given という考え方で過しました。銀行員としての成果が不発弾に終わってしまったことも何かうなずけるような気がします。
他者を気遣い、思いやる力を身につけることに特別な努力をしてこなかったように思います。
ロータリーは、そしてロータリアンは、他者のニーズをいち早く汲みとり、そのニーズ達成にチャレンジしていくことだと思えます。だからロータリーは楽しいのです。

ガバナーに就任して

私は、2 年前にガバナーノミニーに就任し、去年はエレクト、今年 3 年目でガバナーとなりました。
ノミニー就任の頃 1 週間ほど長岡日赤に入院しましたが、生活態度をしっかりと守れば大丈夫だからとお墨付きをいただきました。
しかし、ひとたび健康に問題が発生すれば多くの方々に迷惑をおかけすること必定です。ならば、ということで 1 日 1 万歩歩くことで健康を管理しています。いまでは、100 歳までロータリーを全うしたいと願っています。
今 73 歳ですので、まもなく第 4 コーナーに差ししかかろうとしているわけです。
健康をつくりながら、ロータリアンとして人生を全うしようとするならば、私をとり巻く多くの信号は静かに青に変わると信じています。　　本日はありがとうございました。

クラブテーマ、クラブ運営方針説明・・・佐々木常行会長

クラブ事業計画 発表

① 会場監督	馬場眞樹 SAA	⑩ クラブ会報	平松修之 委員長
② クラブ奉仕 A	星野健司 委員長	⑪ 社会奉仕・広報	坪井正康 委員長
③ 職業分類	丸山征夫 委員長	⑫ 職業奉仕	荒澤威彦 委員長
④ 会員増強	野水孝男 委員長	⑬ 社会奉仕	田代徳太郎 委員長
⑤ 会員選考・R 情報	坂井範夫 委員長	⑭ 青少年奉仕	齋藤嘉一 委員長
⑥ クラブ奉仕 B	鈴木 武 委員長	⑮ 国際奉仕	野崎正明 委員長
⑦ 出席	野島廣一郎 委員長	⑯ 青少年交換	(代)松崎孝史 幹事
⑧ 親睦・プログラム	永桶俊一 委員長	⑰ ロータリー財団	野中 悟 委員長
⑨ ニコニコボックス	渡邊光郎 委員長	⑱ 米山奨学	田中悌司 副委員長

総括

佐々木 昌敏 ガバナー

各委員会事業についてご指導いただきました



「会員増強についてのお願い」

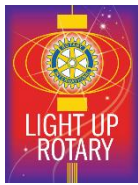
地区クラブ奉仕委員会 吉田 武彦 委員長

私を含め誰もが誰かに誘われてロータリーに入会したと思います。
私は、17 年前、JC の先輩に誘われて小千谷 RC に入会しました。その先輩は今、親友になりました。
ロータリーで多くの方々と出会い、ロータリーの感動が豊かな人生を切り拓いてくれたと実感しています。
本年度の地区方針は、「ロータリーはあなた自身から」。あなたの生涯の友人となる大切な人が、あなたが声をかけることを待っているかも知れません。ロータリーに入会した時、自分を誘ってくれた誰かがいたことをぜひ思い出してください。どうかロータリーの感動を多くの人々に伝えてください。そして、多くの人々を誘ってください。新たな出会いが、皆さん一人ひとりの人生をより豊かなものにしたいと思います。ロータリアン一人一人が会員増強に向け進んで行動することを期待し、会員増強のお願いといたします。よろしくお願いいたします。

閉会挨拶

第 4 分区 菊池 渉 ガバナー補佐

南クラブの印象は「形の良いクラブ」。出席率が高いことも無論そうですが、クラブの雰囲気がとても良く、皆分け隔てなく、仲良しであり、そして、ちゃんとした事業も数々されている。うらやましく感じております。
この後のガバナー団での懇親会では、クラブ協議会ではお話できなかった、一人ひとりのロータリーに対するご意見やご質問等を是非ガバナーと直接お話いただき親交を深めていただければと思います。
例会、協議会と長時間ご苦勞様でした。ありがとうございました。



ガバナー歓迎納涼例会

於：GeoWorld VIP



乾杯のご発声は
菊池ガバナー補佐



青空のある限り
夕陽が泣いている
小さなスナック
シーサイドバウンド
バス・ストップ
長い髪の少女
ブルーシャッター
恋はもうたくさん
：
そして
瀬戸の花嫁



中締めは
吉田クラブ奉仕委員長

能句
今週の

喜江子

(荳澤喜一郎君)

2011年新春作品

兼題「父の日」

一人静

(荒澤威彦君)

2011年新春作品

兼題「水引草」

三條南ロータリークラブ週報

2014. 8. 11

No.2128 No. 5